



J R 連合

ジャスティス

JUSTICE

コンセプト

自らを変える!! 明日を創る!!
イースト イノベーション!!

ジェイアール・イーストユニオン

発行責任者 菅野一位
編集責任者 瀬戸信作

〒105-0021
東京都港区東新橋2-8-28
TEL (J R) 057-7333
TEL (NTT) 03-6452-9687

ホームページ検索
「J R E ユニオン」

苦い記憶、平成30年史、産経新聞

J R が歩んだ道を振り返る

旧国鉄時代への回帰か

J R 東労組のスト権「確立」を

一面トップで報じる

産経新聞は4月18日の朝刊で、J R 東労組スト権「確立」を、一面トップ記事で大きく報じた。記事は三面にも関連記事を掲載しており、歪んだ労使関係や浦和電車区事件などJ R 東日本の労使間関係が旧国鉄時代の対立路線に回帰する可能性への危惧を伝えている。

労使関係は表裏一体

今回の報道を見て、一番驚いたのは、一般市民であり、J R 東日本にとって

J R 東労組スト権「確立」

主要組合で初、対立回帰も

産経新聞
平成30年
4月18日
朝刊より

「客は二の次」苦い記憶

異動介入「断ると将来ないよ」



異動介入「断ると将来ないよ」



国鉄時代 過激な労使交渉

産経新聞は4月18日の朝刊で、J R 東労組スト権「確立」を、一面トップ記事で大きく報じた。記事は三面にも関連記事を掲載しており、歪んだ労使関係や浦和電車区事件などJ R 東日本の労使間関係が旧国鉄時代の対立路線に回帰する可能性への危惧を伝えている。

ば、寝耳に水。ストライキは労働者の権利ではあるが、J R 東日本に一体どのような問題があるというのか。会社のイメージを大きく損ねたことは言うまでもない。これまでの多くの警鐘はなんだったのか。会社はこのことを真摯に受け止めなければならぬのではないのか。

当社の経営状況は誰が見ても黒字の安定経営と見られているが、見えない部分で重大な問題を抱えている、こうした実態を打開できない会社経営陣は、どうやってこの先の30年のJ R 東日本を語ることができるのだろうか。

産経新聞の記事では、「異動介入」との表現で、当時のJ R 東労組と会社側の蜜月の弊害が差別や職場の荒廃に繋がったのではとも伝えている。

そしてそのような中で起こるべくして起きた「浦和電車区強要事件」について、被害者の心情・コメントを取り上げながら、記事の最後では、スト権について「賛成票の割合は、82.3%で、これを高いとみるか低いと考えるか：国鉄時代のような厳しい労使対立の時代

は、再び始まるのだろうか。」と結んでいる。

この新聞報道を知らずにいるJ R 東労組組合員も多いのではないだろうか。知らないでは済まないこ

J R 発足30年、J R 各社は健全な「企業市民」であれ

◆企業市民とは経営学用語の一つ。

企業は利益を追求する以前に良き市民であるべきであるという概念。

これは社会において企業というものは権利を行使できることと同時に義務も負うべきであるというものであり、地域においての市民であるという自覚を持つべきであるということである。

国鉄改革から30年

これからの30年は

J R 7社を含め、交通新聞や各新聞社または、各雑誌には国鉄とJ R に関する記事が多数掲載されている。よし悪しを論ずる気はないが、概ね分割民営化の成功に関する記事が多く見受けられる。各社の社長や歴代重役は、この間の苦悩も出し

とであるし、また、ほとぼりの冷めるまで、知らないふり：でも済まされない。

それは、会社経営者も同様である。

つつ概ね大いなる達成感に満ちた言葉がつづられている。

比較されるJ R 7社

J R 各社は、国鉄改革でお世話になった多くの方々に誠意をこめた感謝の意を表している。当然のことながら民間企業としての在り方を前面にだした言動が多くなっている。

端的に言えば安定した黒字系を如何に達成していくのかである。民間企業としてまっとうな経営方針であるが、国民の財産を引き継いだ鉄道企業として黒字路線





◆国鉄改革の残滓
警察庁や国家公安委員
会は、JR 総連及び JR

◆高速道路と
鉄道の保守管理
JR の三島貨物会社は、
まさに高速道路との戦い
である。道路が国の管理
であるように鉄路に関し
ても上下分離の設備管理
や列車の運行管理などを
前向き検討する時期にき
ているのではない。

だけではない赤字路線の
維持についてもユニバー
サルサービスと相まって
JR は地域住民、地方自
治体、国の総合的な交通
網に前向きに携わらなけ
ればならないと感じてい
る。



◆キーワード
・「一つの国鉄」時を経て
二極化
・共助薄れ「分割」は
「分断」に
・廃線「地図から町が消
えた」
・国道費 5% で維持できる

日々列車は安定して走っ
ている。会社は順調に利
益を出している。革マル
の問題は、国家の問題で
あり治安の問題である。
JR が対応する問題では
ないと一刀両断に切り捨
てられる問題なのか。

東労組について革マル派
が相当浸透しているとみ
ている。国家の治安問題
の一つであると問題視し
ているにも関わらず、JR
東日本は経営に無関係
を装うことが許される会
社なのであろうか。

一般・医療 等級	H29.4/1以降、管理手当 (カッコ内は追加額、千円単位)				
主幹職 A	62,000(2)	57,000(2)	47,000(2)	42,000(2)	37,000(2)
主幹職 B	57,000(2)	42,000(2)	37,000(2)	34,000(4)	
技術専任職	57,000(2)	47,000(2)	42,000(2)		
主務職	42,000(2)	37,000(2)	32,000(4)	31,000(3)	
H 等級 (医療)	62,000(2)	57,000(2)	52,000(2)		
M 等級 (医療)	57,000(2)	52,000(2)	48,000(3)		
S 等級 (医療)	57,000(2)	47,000(2)	42,000(2)		
T 等級 (医療)	42,000(2)	37,000(2)	31,000(3)		

◆実施日を平成 29 年 4
中央本部は、4 月 6 日、
管理手当等の見直しにつ
いて提案を受けた。

管理手当等の見直しについて

月 1 日 (土) なお、清算
については 6 月 23 日
(金) 以降、準備でき次
第とする。

◆提案時の主なやりとり

組合…職責の重さに対す
る見直しは前向きに理解
する。見直しの原資はい
くらに成るのか。
会社…約 5 億強である。
先行き不透明を春闘交渉
で訴えたが、厳しい判断
を会社はくだした。

組合…組合としては、関連
会社を含めた底上げを目
指している。ちなみに対
象者は何名か。
会社…約 14,000 / 約 15,000
人位だ。

組合…4 月 1 日、実施で
あるのにも関わらず、4
月 6 日、提案である。ス
ケジュール的に言えば、
3 月提案で 4 月 1 日まで
に組合の理解を得る取り
組みが必要なのではない
か。
会社…組合の言い分は理
解するが、3 月は春闘交
渉と対外的な対応、会社
の状況を加味して 4 月提
案になった。提案後速や
かに手続きを進めたい。



新潟地本では 4 月 8 日、
ボーリング大会

新潟地本で ボーリング大会

ボーリング大会を組合員
家族など 30 名の参加を
得て市内「ラウンドワン」
で開催した。久しぶりの
レクリエーションであつ
たが、並べられたピンを
遠慮会釈なしになぎ倒す
人、律儀に各回 1 ピンず
つ残す人、そしてお決ま
りの溝掃除と、それぞれ
のレーンでは歓声のため
息が飛び交っていた。
翌日以降の筋肉痛を心
配しながらも、国鉄改革
から 30 年の歳月を無駄
にしないという思いが
ルドルフキー張りのやる
気と元気が蘇った。



◆(左上) JR 東日本の
入社式が平成 29 年 4 月
1 日 (土) さいたま市・
大宮ソニックシティに
於いて開催された。イ
ーストユニオン組合員 20
名が歓迎のチラシ配付行
動をおこなった。

◆(左下) 第 8 回メー
デー中央大会が平成 29
年 4 月 29 日 (土) 東京
代々木公園に約 4 万人が
集まった。JR 連合とし
て 50 名が
参加した。
イーストユ
ニオンとし
て 10 名が
参加した。
・働く者の
連帯、ここ
そ底上げ、
底支え、格
差是正の実
現を！